

西武塾特別企画



「稲刈り体験」を開催！

西武塾では2022年9月11日（日）横瀬町寺坂棚田において9期卒業生17名とその保護者17名にご参加いただき、特別企画『稲刈り体験』を開催しました。当日の様子をレポートします。



稲刈り・はぜかけの体験実施後にみんなで集合写真を撮りました。

3年越しの稲刈り！

横瀬駅に来るのは5月の田植えのとき以来ですが、新型コロナウイルス感染拡大により、最初の講座が中止になったのは2年前のことです。第9期の塾生・保護者のみなさんにとっては3年越しの稲刈りに向かう特別な日です。受付を済ませて、朝礼と班ごとに分かれての自己紹介を行いました。昨年の夏に初めてオンライン講座で顔を合わせた仲間たち・・・一緒に行う稲刈りまではあと少しです！



稲刈り・はぜかけを体験！



寺坂棚田に到着し、2年間、動画でしか見られなかった金色の稲穂を自分の目で確認します。保存会のみなさんから丁寧に稲刈りの手順を教わり、いざ田んぼの中へ！塾生たちもちろんですが、保護者のみなさんもとても楽しみにされていた稲刈り。刈り取る手にも力が入ります！刈り取った稲は、サポーターも協力して藁を使って束ねます。稲刈りの後ははぜかけに挑戦です。初年度1年生だった塾生も今は3年生になりましたが、サポーターと保存会の方が組んでくれたはぜはまだまだ高くて干すのも一苦労です。保護者のみなさんや、サポーター、中学生になった頼もしい仲間と協力し、きれいに干すことができました。

白米ができるまでを教わりました！

最後は、もみ、もみがら、玄米、糠、お米を実際に手に取って触りながら、お米になるまでの工程を教わりました。実物を触ったり、見たりすることで新しい発見や気づきがあったのではないのでしょうか。質問コーナーでは、「田んぼ1つでどのくらいのお米ができるんですか？」という疑問に、保存会の方が丁寧に教えてくださいました。（1反の田んぼからできるお米は約400kgですが、寺坂棚田の田んぼの大きさはそれぞれ違います。*9期生の田んぼからは60kgくらい、10期生の田んぼからは180kgくらいのお米がそれぞれできるそうです。）西武塾の田んぼをお世話していただいた保存会のみなさんに、3年間の感謝を伝えて講座を終了しました。



今後も卒業生のみなさまに「西武塾に入ってよかった」と思ってもらえるような素敵な企画を検討してまいりますので、楽しみにお待ちください。